

# 岐阜市立 と出会った 図書館

イベントのゲストとして訪れた“ひと”をご紹介します！

## 穂村 弘さん 歌人

口語体で日常の一コマなどをポップに表した「ニューウェーブ短歌」の一人。短歌のみならず、評論、エッセイ、絵本、翻訳、ラジオ出演など幅広いジャンルで活躍中です。

1962年北海道生まれ。1990年に歌集『シンジケート』でデビュー。2008年『短歌の友人』で第19回伊藤整文学賞、『鳥肌が』で第33回講談社エッセイ賞など受賞多数。

### 著書紹介

『短歌と俳句の五十番勝負』新潮社  
五十人のお題に俳人・堀本裕樹さんと共に句で応える題詠集。「楢円」「逃げる」「びたびた」など変化球なお題から生まれた句からは、穂村さんならではの視点と味わいがあります。

### 穂村さんと図書館

作家と語ろう in 岐阜  
「ことばのちから — 歌人・穂村弘さんが紡ぐ世界 —」

「ずっと来てみたかった図書館なんです」と講演前に中央図書館内を見学した穂村さん。金華山テラスから見える岐阜城の風景を特に気に入っていただけたようです。

図書館ホームページで当時のブログを読むことができます！→



## 休館日のお知らせ

- … 分館・図書室休館日
- … 図書室休館日
- … 全館休館日

2023 12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

編集後記：今年も1年、あっという間でした。やり残したことを数えて途方に暮れています。よいお年をお迎えください。(悠)

岐阜市立図書館

中央図書館	9:00 - 20:00	058-262-2924
分館	9:00 - 21:00	058-268-1061
長良図書室	9:30 - 17:00	058-233-8170
東部図書室	9:30 - 17:00	058-241-2727
西部図書室	9:30 - 17:00	058-234-1633
長森図書室	9:30 - 17:00	058-240-2702
柳津図書室	9:30 - 17:00	058-388-1232

<https://www.g-mediacosmos.jp/lib/>

# GIFU CITY LIBRARY NEWS LETTER



## 歩いて楽しむ岐阜のまち

11月17日(金)～19日(日)の3日間、金華橋ストリートパークラインが行われました。

「もっと居心地のいいまち」をめざして道路の活用の仕方を考えていく社会実験としまして行われたこのイベント。期間中は金華橋通りを車線規制して、キッチンカーやワークショップができるお店や、ソファや人工芝のエリアなど、まちのなかでくつろいだり楽しめるしながたがたくさん！普段は車で通りすぎるだけの場所が、たくさんの方でにぎわい全然違った景色にみえました。

図書館も本100冊と、わんこカートと一緒にこのイベントに出店していました！日曜日は陽も差してあたたかく、たくさんの方がブースを訪れてくださいました。メッセージボードに「きらだいすき！」などメッセージを寄せてくれる人、ソファに座って本を読む人、きららと写真を撮ったり、木のにおちゃで遊ぶ人、それぞれが思い思いに街の中の図書館を楽しむ姿がみられ嬉しかったです。普段メディアコスミに来ない人にも、図書館を楽しんでもらえたのではないかなと感じました。

子ども司書たちと子どもラジオの取材で各ブース歩いて回り、いろいろな体験もできました。子どもたちによる取材レポートは12月の「小さな司書のラジオ局」でお楽しみください♪



来てくれてありがとう！



岐阜市立図書館

## イベント 盛りだくさんの秋でした

10/29 (sun)

### めざせ直木賞作家！ ぼくのわたしのショートショート発表会 Vol.9



中高生たちが自作のショートショート作品を朗読し、作家の朝井リョウさんにコメントをしていただくこのイベント。今年も148作品の応募がありました。岐阜県内と岐阜県外から、応募数が半分半分で「偶然の奇跡的なバランスだった」と朝井さん。全体を通して選びたいと思う作品が多く、8作品の選考にとっても苦労されたそうです。

1作1作、丁寧にコメントしてくださいました。一部をご紹介します。

### 「認めない平下」

今回集まった作品のなかで、異彩を放っていました。名前のチョイスがいい！そして、「僕」と「平下」の会話文がとてもリアル。あまたある現象のなかで、なぜこのテーマを選んだのかな？

→なんと、実話でした！友人の平下君は実在していて、「認めない」という出来事が実際にあったそうですよ。

発表会の裏側をのぞいてみると—



←一番前の発表者控室。集まってきた、「みんなで自己紹介しませんか？」と提案してくれた子がいました。お菓子を食べながらお互いの学校や本の話をして、和やかな雰囲気。

### 「春の日の信号機」

まず、書き出しが素晴らしい。物語の最初と最後で生まれる、端からはわからない心の中の大きな変化。それを表現できるのが小説のいいところですね。

図書館ホームページのブログで、8作品の講評を紹介しています！



↑発表会のあと、朝井さんとの交流会。普段作品を書く時に意識していることなど、ざっくばらんに話ってくださいました。

応募作品を作品集で読むことができます！図書館にもありますので、ぜひ読んでみてください。

11/3 (fri)

### 秋の読書推進トークイベント もうあかん日々の先に見つけたもの 作家 岸田 奈美さん



父親を早くに亡くされ、母親は病気で車いす生活に、そして弟はダウン症。「もうあかんわ」と言いたくなるのが立て続けに起こる人生だったと振り返られた岸田さん。悲しい話も大変な話もユーモアたっぷりに語られる様子に、会場からは笑いが起こり終始あたたかい空気に包まれていました。岸田さんのご家族は、現在「戦略的一家離散」をしているそうです。「自立というのは、すべてを自分でやることではなく、頼れる先を増やすこと。家族を愛するために、愛せる距離をはかることが大切だ」という言葉が印象的でした。

イベントの前後に、岐阜のまちやメディアコスミを巡られた岸田さん。感想をX(旧Twitter)に投稿してくださいました！岐阜を気に入っていただけ嬉しいです！

本との出会い、そして書く側へ

『わたしたちのトピアス』というダウン症の弟をもつ姉弟を描いた絵本を読んだ時、自分が思っていることを代弁してもらえたような気持ちになったそうです。「本という誰かが書いた言葉に自分の言いたいことを語ってもらうことで救われることがある。自分もそんなふうになんかの心が軽くなるような言葉を書いたら」と話してくださいました。

11/3 (fri)

### えほんフェスティバル 2023 ～つたえたい！どきどきわくわく～



「ことば」をテーマに、おはなし会やワークショップを開催しました！おはなし会では、ことば遊びや歌を楽しめる、紙芝居にパネルシアターなどが登場！ワークショップでは、飛び出すしきりかけ付きのメッセージカードを作りました。好きなシールを貼ったり、絵を描いたり、思い思いに飾りつけ。家族の誕生日を祝うカードやクリスマスカードなど、みんなわいわい楽しんで作っていました。今回のイベントに関連した展示もありますよ。12月末頃まで児童のグループに飾っていますので、ぜひ見に来てください。

10/15.29 (sun)

### 長良川大学講座 前田幸子先生と楽しく朗読をしよう！



3日間、楽しく朗読を学びました。講師は岐阜出身のフリーアナウンサー、前田幸子さん。最終日は、『昨夜のカレー、明日のパン』(木皿泉/著 河出書房新社)の中の「山ガール」を3つのグループに分かれて朗読発表しました。同じ作品でも、グループごとに解釈や雰囲気はさまざま。アイコンタクトを交わしたり、世界観をのびのびと音に乗せて伝える様子からは、一緒に作品をつくる楽しさがしみ出していました。

# 中央 イベント

詳しくはチラシ  
ホームページで!

## 第6回 Book Book 交歓会

“私には要らなくなったけれど、他の誰かに読んでほしい本”をプレゼント。  
本の交換や、大切なおたから本の紹介もあります。本を介した交流を楽しみましょう!

日時: 2023年12月3日(日) 午後1時30分~3時30分  
場所: ぎふメディアコスモス1階 ドキドキテラス  
申込み: 不要

## 人権イベント もっと知ろう もっと語ろう 認知症

“認知症になっても安心して暮らせる社会”を今から準備しませんか?

日時: 2023年12月10日(日) 午後2時~4時  
場所: シビックプライドライブラリー  
講師: 敷島 はるみ氏(認知症の人と家族の会)  
定員: 20名(先着順)  
申込: 中央図書館窓口、電話にて受付。  
備考: 講演後に質疑応答の時間がありますが、医療的・個人的な相談はご遠慮ください。

## page1 読書会 [ぎふライブラリークラブイベント]

つんどく  
『積読本について語り合う会』  
読まずに積み重ねている本たち。どんな本を、どんな経緯で買いましたか?  
夕暮れ時の図書館で語り合いましょ!

日時: 2023年12月15日(金) 午後6時30分~8時  
場所: シビックプライドライブラリー  
定員: 7名  
申込: 中央図書館の窓口または電話・Eメールにて受付。  
※Eメールの場合、件名にイベント名、  
本文に氏名、連絡先(電話番号またはEメール)を明記してください。

## 第42回 並木道読書会 [ぎふライブラリークラブイベント]

テーマ『私の推し本大賞2023』  
ジャンルはなんでもOK。1年の締めくくりに、楽しくお話しませんか?

日時: 2023年12月23日(土) 午後6時~7時  
場所: ぎふメディアコスモス1階 おどるスタジオ  
定員: 10名(申込状況によっては、当日も受け付けます)  
申込: 中央図書館窓口・電話・Eメールにて受付。  
※Eメールの場合、件名にイベント名、  
本文に氏名、連絡先(電話番号またはEメール)を明記してください。

岐阜市立中央図書館 岐阜市司町40-5 (もうしこみ @ ぎふ-リブ.ジェイビー)  
TEL: 058-262-2924 Eメール: moushikomi@gifu-lib.jp

### ビジネスチャレンジ 相談例

#### 新聞記者の目に留まるプレスリリースとは?

新聞社へプレスリリースを送りましたが反応がありません。  
効果的な書き方について教えてください。

#### コーディネーター

新聞記者のもとには多くのプレスリリースが届きます。多忙な記者の目に留まるには「読む人にどう思ってもらいたいか」「どんなメリットがあるのか」を簡潔に伝えることが重要です。タイトルにインパクトのある言葉を使うことも効果的です。本当に伝えたいことや、会社の特徴を改めて洗い出して、考えてみましょう。

#### 司書

プレスリリースの書き方をわかりやすく解説している資料や、伝わりやすい文章の書き方について解説した資料を紹介しました。

# おすすめ 本

## 言葉に触れる

### 【新着図書】 暮らしを楽しむ四季の大和言葉

車 浮代/監修 神宮館 (810.4/ク)

水温む、五月雨、星月夜、風花...古くから使われてきた大和言葉が満載の本。四季折々の言葉が可愛いイラストや説明とともに紹介されています。さまざまな言葉と季節の移り変わりを深く味わいたくなる一冊です。

大和言葉の幅広さにも驚きました!



### 翻訳できない世界のことは

エラ フランシス サンダース/著 創元社 (804/サ)

紹介されているのは、ありとあらゆる言語の「翻訳できない」言葉たち。でも、ページをめくると同じ経験があることに気づきます。母国語では表せない気持ちも、多様な言葉のなかから見つかるかもしれません。

はじめて出会う言語が  
たくさん載っているのも魅力です



## ようこそ、電子図書館へ!

### 部屋も頭もスッキリする! 片づけ脳

加藤 俊徳/著 自由国民社

片づけるためにさまざまなトレーニングを紹介する本書。脳の働きをわけて、片づけられるようになるにはどうすればいいのか指南してくれます。普段から片づけられるようにするために、行動を見直したくなる1冊です。

好きな音楽を聴きながら片づけるのもいいそうです

部屋も頭も  
スッキリする!  
片づけ脳  
加藤 俊徳  
☆☆☆☆

借りる サンプルを読む



## 予約 BEST 5



### 紙の書籍

- 1 汝、星のごとく  
風良 ゆう/著 講談社 Fナギ
- 2 あなたが誰かを殺した  
東野 圭吾/著 講談社 Fヒガ
- 3 魔女と過ごした七日間  
東野 圭吾/著 KADOKAWA Fヒガ
- 4 キレイはこれで作れます  
MEGUMI/著 ダイヤモンド社 595×
- 5 ハヤブサ消防団  
池井戸 潤/著 集英社 Fイク

### 電子書籍

- 1 図書館のお夜食  
原田 ひ香/著 ポプラ社
- 2 和田明日香のほったらかしレシピ  
献立編  
和田 明日香/著 辰巳出版
- 3 変な家  
雨穴/著 飛鳥新社
- 4 飛田和緒さんの「食パン」ごはん  
ひだパン  
飛田 和緒/著 東京書籍
- 5 ウー・ウェン流 77の簡単レシピ  
「時短」で作ると、料理は美味しい!  
ウー・ウェン/著 マガジンハウス

# 分館 NEWS

## クリスマスおはなし会

分館では12月23日(土)にクリスマスのおはなし会を開催します。今年はいつもと場所を変えて、分館の向かい側にある「ファッションライブラリー」にて行うスペシャルバージョン☆参加してくれた子にはすてきなプレゼントも用意しています。お友達や家族を誘って、一緒にクリスマスを楽しみましょう。みなさまのご参加をお待ちしています!



年末年始の休館日のご案内 12/29(金)~1/3(水)